

# 皆さんに助けられて

望月 博子

五年前に、父が 95 歳、母が 89 歳で、ルミナスたてやまに入居しました。夫婦部屋を借り、生活しはじめてまもなく、母は骨折し他の施設に移りました。母の気分転換のため、年に数回ルミナスに戻ると、職員の方々に「お帰りなさい」と温かく迎えていただきました。

両親と私の三人で過ごした一泊二日の時間が今はなつかしい思い出となりました。

父が高齢のため一週間に 4～5 回ルミナスへ様子を見に行きました。スーパー農道を、西から東へ立山連峰に向かって走るのですが、冬から春は青い空に雪山が圧巻でした。

父がルミナスで百歳を迎え、施設長さんや職員の方々、入居者の方々に祝っていただき感激しました。ルミナスで百歳になった人は、初めてとのことでした。これも、まわりの皆さんの、気づかい心くばり等の賜物と感謝しています。

ルミナスたてやまは、自然に恵まれた場所で、病院もすぐ側にあり、心強い限りでした。

百歳をすぎ、自立した生活ができなくなり恵仁会グループの陽風の里に移りました。介護士さん達の手助けで、生涯の仕事である短歌の道を極めようと、日々、有意義に過ごしています。この安泰な暮らしが、一日でも長く続く事を切に望んでやみません。

恵仁会グループの皆さま、今後ともよろしくお願い致します。

